

事業番号	10 05 08	事業改善シート(27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特定鳥獣保護管理事業				担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト	I-4森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進				課・室	森林づくり推進課鳥獣対策・ジビエ振興室	
	施策の総合的展開					E-mail	choju@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	H12 ~		

1 事業の概要

目指す姿	<p>○野生鳥獣による人身被害の回避や、農林業被害及び自然環境への影響を軽減するため、捕獲により地域個体群を適正な生息密度で維持すると共に、被害防除対策、生息環境対策を総合的に実施することにより、野生鳥獣との緊張感ある棲み分けを目指す。</p> <p>○生息状況調査等の結果を踏まえ、科学的な保護管理を行うための特定鳥獣保護管理計画を策定し、計画に基づく総合的な保護管理を実施する。</p>																																																							
現状(予算編成時)	<p>○野生鳥獣による農林業被害額はここ数年減少傾向にあるが、依然として高い水準にある。(H25農林業被害額 11億5千万円)</p> <p>○ニホンジカが南アルプスや八ヶ岳などの高山帯へも侵入し、高山植物の食害などの被害も発生している。</p> <p>○ツキノワグマによる人身被害が毎年発生している(H25人身被害件数 3件、H26.11月末:30件)。</p>																																																							
県が関与する理由	<p>県でなければ実施不可(法令等義務)</p> <p>県民との協働による実施: 実施は困難</p>	<p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <p>鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律(平成14年法律第88号)第7条</p>																																																						
成果目標・事業内容	<p>① 成果目標(H27)</p> <p>第二種特定鳥獣管理計画の策定(ニホンジカ): 1件(計画期間: 平成28年度から平成32年度まで(5カ年))</p>																																																							
	<p>② 事業内容 (単位: 千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th colspan="2">H27事業実績</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定鳥獣保護管理事業</td> <td>直接</td> <td colspan="2">特定鳥獣等保護管理検討委員会の開催: 3回 同専門部会の開催: 7回</td> <td>977</td> <td>877</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">合計</td> <td>977</td> <td>877</td> <td>1,300</td> </tr> </tbody> </table>				項目	実施方法	H27事業実績		H27	H28			(当初)	(決算)	(当初)	特定鳥獣保護管理事業	直接	特定鳥獣等保護管理検討委員会の開催: 3回 同専門部会の開催: 7回		977	877	1,300																															合計		977	877
項目	実施方法	H27事業実績		H27			H28																																																	
				(当初)	(決算)	(当初)																																																		
特定鳥獣保護管理事業	直接	特定鳥獣等保護管理検討委員会の開催: 3回 同専門部会の開催: 7回		977	877	1,300																																																		
		合計		977	877	1,300																																																		

事業コスト	区分(単位: 千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H26末(実績)	H27		H28目標	
		当初予算	816	1,209	977	1,300			目標	成果		達成状況
		補正予算					第二種特定鳥獣管理計画の策定	1件	1件	1件	達成	1件
		合計(A)	816	1,209	977	1,300						
	Aの財源	一般財源	766	1,159	927	1,250						
		県債										
		国庫支出金	50	50	50	50						
		その他	0	0	0	0						
		決算額(B)	646	898	877							
概算人件費	職員数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00							
	概算人件費(C)	8,258	8,258	8,276	8,276							
概算事業費(B(A)+C)		8,904	9,156	9,253	9,576							

目標に対する成果の状況	達成 生息状況調査結果などの科学的知見に専門家による検討を加え、第4次となるニホンジカの第二種特定鳥獣管理計画を策定した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	今後も特定鳥獣について、科学的知見や計画の実施結果の検証による改善を加え計画的に事業を実施する。